

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成26年8月8日

施設名	森林研修センター研修館	所管課	林業振興・環境部 森づくり推進課
-----	-------------	-----	------------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人高知県山村林業振興基金	指定期間	平成24年4月1日～平成27年3月31日
施設所在地	香美市土佐山田町大平80		
事業内容	(1) 研修館の利用の許可等に関する業務 (2) 研修館の利用料金の徴収等に関する業務 (3) 研修館の施設及び設備の維持管理に関する業務 (4) 研修館の利用の促進に関する業務 (5) 研修館の食堂の運営に関する業務 (6) 前各号に掲げるもののほか、研修館の設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務		
施設内容	・施設の規模: 木造1階建(一部2階建)、延べ床面積1,058.25㎡ ・利用時間: 午前8時30分から午後5時15分まで ・休館日: 日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日並びに12月29日から1月3日まで ・主な利用料金: 1時間につき、研修室A450円(560円)、研修室B550円(680円)、宿泊室(洋室)2,700円(3,370円)、宿泊室(和室)1,300円(1,620円)、()の料金は休館日		
職員体制	常勤職員: 6人(うち嘱託: 5) 非常勤職員: 人 合計: 6人		

2 収支の状況

単位: 千円

		平成24年度(決算)	平成25年度(決算)	平成26年度(予算)
収入	県支出金	10,643	10,763	11,160
	使用料・手数料	3,508	2,740	2,452
	その他	364	318	98
	収入計 (a)	14,515	13,821	13,710
支出	事業費	2,002	2,107	2,583
	管理運営費	8,671	6,573	7,257
	人件費	2,151	1,598	3,870
	その他	0	0	0
	支出計 (b)	12,824	10,278	13,710
収支差額 (a) - (b)		1,691	3,543	0

3 利用状況

	平成24年度(実績)	平成25年度(実績)	平成26年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	研修室延べ人数:4,806 フィールド:1,738 宿泊延べ人数:1,291	研修室延べ人数:4,496 フィールド:1,030 宿泊延べ人数:1,018	研修室延べ人数:3,700 フィールド:900 宿泊延べ人数:900
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況</p> <p>時期:H25年4月1日からH26年3月末 方法:各研修時にアンケート用紙を配布 回答数:327通 結果:アンケートでいただいた意見については研修内容及び施設の管理運営に反映している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・喫煙場所としての定位置の設定がなかったことから、研修館入り口付近等での喫煙が目立っていたため、喫煙所を3ヶ所設定することにより環境の美化を図った。 ・食堂関係者と情報共有を行い、食材や献立を見直し、よりよい食事の提供に活かした。等 <p>○ その他</p> <p>アンケートや利用者の意見を参考にし、改善すべき点について職員間で情報を共有することにより、良いサービスの向上に努めている。</p>		
③その他特記事項	<p>ホームページによる研修計画の紹介や林業関係広報誌への掲載、また、研修に空きのある期間については、自主企画研修を実施するなど利用者の増に努めている。</p>		

4 平成25年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員6人の勤務による適正な職員配置がなされており、施設の管理運営が適切に行われている。 ・スケジュールボードの設置により、各職員がお互いの業務内容等を確認できるよう工夫を行っている。個人情報については、個人情報保護に関する規程を整備し、鍵の掛かるロッカーに保管、また不用になった書類はシュレッダーにより処分する等、個人情報の保護に努めている。 ・エネルギー管理水準を作成し、省エネルギー活動に取り組んでいる。 ・南海地震対策として、窓ガラスへの飛散防止フィルムの貼付及び家具固定を行い、安全な環境を確保している。
②利用者サービスの維持向上	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者アンケートによる利用者の意見を把握するための取組が行われており、定期的なミーティング時には課題や改善点の整理等を行い、サービスの向上に努めている。 ・職員は常時名札を付けるようにしている。
③利用実績	<p>新規就業者を対象にした緑の雇用の集合研修を実施したことにより、安定した利用実績を確保している。(延べ5,526人)</p>
④収支の状況	<p>研修館の利用者の減に伴い、利用収入が前年の約8割弱であったが、人件費等の削減により黒字となっている。</p>
総合評価	<p>B</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講者が少なく研修実施回数を減らしたり、高性能林業機械等運転業務に係る改正規則の公布により不用の取扱となり、中止するコースも生じたが、一定の利用者数、事業量を確保し、適正な管理運営が行われた。 ・研修生に対する食事提供を地元団体と連携して行っており、地域の方の活躍の場としても活用されている。 ・平成25年11月29日付けで労働安全衛生規則の一部を改正する省令が公布されたことに伴う特別教育の実施についても臨機応変に対応した。

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容とおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの